

住まいづくりは幸せづくり

今月の写真



春の栗山川



ひとりごと

ニュースレター woody-akiba

桜花爛漫の季節となりました。春は、出会いと別れの季節であり、卒業と入学また就職などさまざまな人生の新たなステージが始まる時です。この時期、私自身も少しセンチにちょっとフレッシュになれる季節です。

私ことながら、息子が中学を卒業しました。「9年間皆勤賞」と賞状をいただきました。乳幼児期から小児喘息を患い、丈夫なほうではなかったのが本人の喜びもひとしおです。これまでも我が家では特別なことではなく、娘二人も同様でしたので本人も目標にしていたのだと思います。娘二人は高校卒業時には「12年間皆勤」という賞状をいただいています。自慢話になってしまい恐縮です。私は勤勉さだけがとりえなので子供たちも引き継いでいってこれればと思います。

吉田兼好は「徒然草」のなかで、友達としてよくない人として、「健康な人」をあげています。病気や具合の悪い人への思いやりがなくなるという理由のようです。子供たちに限らず、私と家内も病気で寝込んだという記憶がありません。健康であることに改めて感謝しつつ、思いやりの心を忘れないように気をつけていきたいと思います。

さて、この春は皆様にもどのような変化がありましたでしょうか。これまでと変わらない幸福が続きますように、お祈りします。新たな環境に入られた方には一緒に一步一步地道に前進を試みましょう。

そして、何よりも皆様のご健康をお祈り申し上げます。（平成20年4月3日）

千葉市 珪藻土の家完成



南側 正面より

大きな軒の出を支えている梁木とアルミが組み合わされたバルコニー、左側にはご近所からは見えにくい二階のテラスが見えます。随所に森先生のアイデアを見ることができます。

屋根は洋瓦、外壁にはガルバリウムとジョリパットが使用され、明るく落ち着いた佇まいをみせています。

設計は 森登建築設計工房の森登先生、名古屋からお出でくださって丁寧にご指導いただきました。



居間



二階のホール

内部は珪藻土で塗られやわらかく、明るい雰囲気です。室内にもさまざまなアイデアが詰め込まれています。ご紹介できないのが残念です。

左は建物を北側からみたところ



発行者 秋葉建設株式会社 秋葉 忠夫
〒289-2163 千葉県匝瑳(そうさ)市南神崎52-1
電話0479-72-0814 FAX0479-72-0824
URL <http://www.woody-akiba.com>
Email master@woody-akiba.com